

地元
働くもがみ
仕事の魅力通信2026
vol.3
R8.9月

【問い合わせ先】

山形県最上総合支庁
地域産業経済課 産業振興担当
☎ 0233-29-1309
ymogamisangyo@pref.yamagata.jpサイトにアクセスすると最上地域の
企業やイベント情報等が確認できます

「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取組みをお知らせする通信です。

親も過去の情報にとらわれず、
視野を広げることが必要保護者向け進路セミナー
高校卒業後の進路選択

情報収集の重要性

最上地域の企業を
どのくらい
知っていますか？山形大学
学士課程基盤教育院
教授 松坂 暢浩氏9月3日、新庄志誠館高等学校の保護者を対象に進路
セミナーを開催しました。山形大学学士課程基盤教育院の松坂暢浩教授を講
師に「高校卒業後の進路選択～親が子どもにできること
～」と題し、子どもたちが高校時代に乗り越えないといけ
ない課題や保護者が子どもに就いてほしい職業と大学生
が応募する職業の相違などについて講演いただきました。
子どものやりたいことをさせたいという保護者が多いが、
『やりたいことは知っていることからしか選べない』こと
を踏まえ、今からいろいろなことを体験したり調べたり
することが大切です。県内、最上地域には、魅力ある企業
が多くあるが、知られていないため、情報を収集すること
の重要性を訴えました。「やまがたスマイル企業検索サ
イト」や「新庄・最上のくらしとしごと」など情報を収
集するのに役立つ情報源についても紹介されました。また、山形航空電子(株)様、(株)サンテック 新庄工場様をゲ
ストに迎えてのトークセッションでは、「様々な研修制
度がある」「文系・理系は問わない」「資格取得支援が
ある」「メンター制度を取り入れている」といった企業
の生の声が聞かれました。山形県産業労働部からは、「やまがた就職促進奨学金
返還支援事業」について情報提供がありました。

～働く視点からキャリアを考える～

外的キャリア

地域の企業や仕事について知る

機会が必要

内的キャリア

働くことや自分の基準を考える

機会が必要

参加者の感想

- 「スマイル企業」等、知らないことを知れた。
- 企業の福利厚生の充実さに感心した。子どもに伝
えたい。
- 新庄・最上にも良い企業がたくさんあると思った。
- ほかの分野の企業の話も聞いてみたいと思った。
- 大学でも就職サポートをしてくださる先生がいる
ことがわかった。
- 就職情報サイトなどいろいろ見て話し合いたい。
- とても参考になった。
- 美術系やデザイン系等の話も聞きたい。
- 企業は知っていたが詳しく知らなかったので、事
業内容が知れてよかった。
- 県内の企業がたくさん努力をして、山形県内に就
職する若者が増えるように考えていることがわ
かった。
- 2社とも誠実な企業説明でわかりやすかった。

「傾聴」



- ✓自分ばかりしゃべらず、子どもに十分に話をさせる
- ✓子どもの今、ここでの気持ちに焦点をあてて聴く
- ✓子ども考えさせ、気づかせ、自主性を持たせる
- ✓自分の考えを押し付けない

など

子どもの
話を
聞いて
ください

★企業ゲストの皆さん★ ～ご協力ありがとうございました～

山形航空電子(株)

山形県新庄市大字泉田字高台新田4102-6

総務部 課長
高橋 秀哉氏最上地域の企業として、これからも地
域と共生を図りながら、持続可能な地域
社会の実現に向け成長し続ける企業を
目指します！

- 業種：製造業
- 業務内容：電子部品(コネクタ)の製造・販売、
コネクタ事業

日本航空電子工業グループの国内生産拠点で、世界につながる企業。
トップレベルの技術で最先端のコネクタを製造し、世界のお客様に提
供。人材育成制度と福利厚生制度が充実し、働きやすい職場環境。

(株)サンテック 新庄工場

山形県新庄市大字福田字福田山711-121

経営企画室 室長
鈴木 仁氏社員全員で知恵を出し合って、自衛
隊が使う部品や人工衛星、惑星探査機
などの部品を作っている会社です！

- 本社：神奈川県川崎市中原区宮内2-28-2
- 業種：製造業
- 業務内容：金属製品加工事業、導波管事業

創業から58年、最新の加工技術と伝統技術を融合させ事業を展開
し、社会に貢献。宇宙開発・防衛・通信などの分野で使用される
高難易度・高精度部品を製作。



山形のメイン産業は？ どんな会社が山形の経済を支えている？



9月3日、新庄志誠館高等学校において、1年生を対象に進路講演会を開催しました。大学生等の採用活動や就職の現状について理解を深めることで、生徒の進路選択に役立てるとともに、企業経営者の想いや若手社員の体験談を通じて、地域企業の魅力や地域産業で働くことの意義を伝えました。

山形の企業の9割超が「中小企業」 山形を支える大半は民間の中小企業

山形県の産業構成割合（企業数上位5つ）

- 卸売業、小売業 ●建設業 ●宿泊業、飲食サービス業
- 生活関連サービス業、娯楽業 ●製造業

みなさんは、
将来どのような仕事に就きたいですか？

高校生の段階で「働くこと」と向き合い、
しっかり考えてほしいのです。

一日の大半の時間を使い、
「働く」= 生活そして人生の重要な部分を
形づくるもの

真剣に考えることで、**社会に出るまでに
何を学ぶべきか**が見えてきます。

山形県には**魅力的な企業が多く**、その多くが
『**B to B（企業間取引）**』の企業。
そういう視点で情報収集したらよいですね。

生徒のための進路講演会
「知らないことが多い」
職業や社会について知る機会を増やしてみよう！



キャリアを考える上での3つの問いかけ

どのように生きていくのか

- ◎「**人生の質**（生きがい）」

どのように働いていくのか

- ◎「**仕事の質**（働きがい）」

どのように学んでいくのか

- ◎「**教養**（広さ・深さ）」

まずは、
知っていることを増やすことが大切

やりたいことは、知っていることの中からしか選べません

最上地域で働く
社会人の先輩の話聞いてみました！

Q.会社を見つけたきっかけは？

A.大学の企業説明会で初めて自社を知った。

Q.働いて大変なことは？

A.自分の成果がものづくりに直結すること。

Q.大学在学中に会社を選ぶ基準は何だった？

A.地元で就職することを考えていたので、
県内企業を探した。労働環境や福利厚生
が充実していることも視野に入れて探した。

勉強のやりかたをもっと考えて勉強すれば、違った可能性が広がった
かなと思う。現在、海外からの視察等の受け入れがあり、英語の勉強
は大事だなと思う。



山形航空電子(株)
羽賀 和輝 氏

< 情報提供 >

「やまがた就職促進奨学金返還支援事業について」



山形県産業労働部産業創造振興課

山形県の将来の担い手となる若者の県内回帰・定着を
促進するために、奨学金の貸与を受ける大学生等やUター
ンを希望する社会人の方が、県内に定住・就業した場合に
奨学金の返還を支援します。

▼保育・福祉関係返還免除付き
貸付金



入学準備金
20万円以内
月額
5万円以内
(2年間を限度)
貸与



▼看護職員修学資金
貸与

月額
5万円
貸与

こちらで紹介しているのは、一例です。

※詳しくは、県ホームページまたは、上記サイト(くらししごと)をご覧ください。

参加者の感想

- 今回の講演を聞く前は、将来についてまだ先のことだと漠然と
考えていたが、聞いた後は視野を広げる重要性和「働くこと」
について真剣に考える大切さを学んだ。
- 山形にも働きやすい企業があることを知れた。
- 進学と就職に対する考え方が変わった。
- 「働く」から「学ぶ」を逆算して考えることが大切だと思った。
- 将来地元から離れて就職しようと考えていたが、**地元の企業に
も興味を持った。**
- 将来と働くことへの意識が高まった。
- 新庄にもちゃんとした会社があった。
- これまでは「やりたいこと」についてばかり考えていたが
「知っていること」についても考えようと思った。
- もっと勉強を頑張ろうと思った。
- 講演を聞いて自分が知っている世界は極一部だと気付いた。
- 地元にも働く場所があり、都会などに行かなくても働くことが
できることを知れた。
- ゴールは大学進学だと思っていたけど、就きたい仕事を決めて
からとか、好きなことから広げてもいいことに気づけた。
- もっといろいろなことを知りたいと思った。
- やまがたスマイル企業というサイトでホワイト企業を見つけら
れるのは良いと思った。
- 高校1年生からでもやれることがあるということに気づかせて
くれた。
- 質問から深掘りして話してくれたのが良かった。
- 実際に働いている人の話を聞けて、将来について少し考えよう
と思った。
- 新しく知ったことが多かった。自分が知らないだけで県内にも
多くの良い企業などを知れた。